

## 雫石町(岩手県):あねっこバス

### 一般のタクシーを活用したデマンド交通

人口	19,055 人	モード	乗合 タクシー
面積	609.01 km <sup>2</sup>	法令	道路運送法 第4条
人口 密度	31.29 人/km <sup>2</sup>	運営 主体	雫石町、 しずくいし・いきいき 暮らしネットワーク



#### ■ 取組の背景

##### 地域と交通の状況

##### 【生活交通の確保】

- 平成16年3月に町内のみで完結するローカル路線を含む6路線8系統のバス路線が廃止された。平成6年には既に2路線が廃止されており、町民の移動手段を確保するべく、バス事業者に運行委託し年間約1千万円もの財政負担を余儀なくされながら路線を維持してきた。このような状況の中、町民の誰もが気軽に利用できる生活交通の確保が求められていた。

##### 活用メニュー(制度・協議会等)

##### 【都道府県の補助(総合)】

- 車両の購入補助や無線電話の購入補助として、岩手県市町村振興交付金および岩手県市町村総合補助金を活用している。

#### ■ 実現したサービス

##### サービス内容

##### 【デマンド型交通】

- 「あねっこバス」とは、デマンド方式による地域交通サービスに使用する車両の愛称で、雫石町は古くから美人の里として知られ、年頃の娘を「あねっこ」と呼ぶことにちなみ公募により名づけられた。
- 町が運営委託契約をNPO しずくいし・いきいき暮らしネットワークと結び、当該NPOが運営主体となり、地元タクシー会社雫石タクシーに運行を委託している。
- あねっこバスは、町中心部の雫石駅を起点とする定められた路線を時刻表に基づいて運行している。路線数は6路線あり、各路線には停留所が設定されていて、利用者は停留所から停留所へのサービスを受けることになる。ただし利用するには予約が必要で、あらかじめ利用者数を把握しておくことで、空車のまま運行することを避けている。
- 車両は、9人乗ジャンボタクシーや小型のタクシー車両を使っている。
- 平成16年5月から利用チケットの各商店での販売が開始された。
- 平成16年7月には経路や便数等、大幅に運行システムを見直し、サービスの拡大を図った。
- 平成17年度には利用登録時の煩わしさを軽減するため利用登録制度を廃止した。運行経路を一部延長し、運賃をそれまでの距離帯別から200円/乗車に統一した。
- 平成17年6月には、町立病院、役場等に予約センターにつながる予約専用無料電話を設置、7月には平日運行であったものを通年運行(平日6往復/路線、土・日・祝日3往復/路線)に切り替えた。

## ■ 効果と負担

### 効果

【利用者数の増加】

- ・ 利用者数は年々増加しており、6 路線を合わせた平成 19 年度実績は 32,500 人であった。

### 負担

【市町村単独事業】

- ・ 運営費負担は市町村の単独事業である。平成 19 年度の町から NPO への運営委託料は 37,695 千円であった。

## ■ プロセスと調整

### 住民のコンサス形成

【調整:対住民】

- ・ 既存バス路線が廃止されることが決まり、平成 15 年、岩手県立大学元田良孝教授を政策アドバイザーとし、雫石町内の老人クラブ連合会、医療団体、PTA 連合会、青年および婦人団体、一般住民が参加する「雫石町生活交通対策提言委員会」が設置された。合わせて町民の交通動向調査も行い、同委員会では交通弱者を対象としたデマンド方式による交通が望ましいと提言した。
- ・ 同委員会の提言を受け雫石町は庁内プロジェクトチームによる検討を進め、平成 16 年 1 月、「わが町、雫石のこれからの生活交通ビジョン」がとりまとめられた。この中では「よりよい地域交通は住民の手で」という考えのもと、地域住民と民間交通事業者と行政が尊重し合いながら対等な立場のもとに協力し合って以下の基本コンセプトを実現していくこととした。
  - ①交通弱者がいさいき暮らせる社会の創造
  - ②地域資源を活かした交通手段の確保
  - ③交通の結節点でのサービスと利便性の向上
  - ④住民が自主的に参加するという住民意識の醸成
  - ⑤すべての人と環境にやさしいまちづくりへの配慮

### 運行開始以後の取組み

【プロセス:フォローアップ】

- ・ 運行開始後も利用者等の意見、要望を採り入れながら運行経路、所要時間、便数、申込の方法、運賃等について運営、運行主体と調整のうえ、事業システムの改善を行い、サービスの向上に努めている。

## ■ 創意工夫・知見・教訓

### ローコスト、ローテクノロジー運営

【創意工夫:運営の工夫】

- ・ 車両運行管理に当たっては、高額な IT システムなどは導入せず、タクシー会社の無線など現有機材とノウハウを活用することで初期投資を抑えた。
- ・ 停留所案内板について、運行開始当初は廃止バス路線会社から無償により借り受けたものを使用していたが、現在では、限られた数箇所を除き、停留所の表示は行っていない。(地元の人が利用するため、停留所の場所は周知のことなので表示が必要ない。)

## ■ 連絡先、参考 URL 等

連絡先：雫石町 電話 019-692-2111

参考 URL：雫石町「あねっこバス運行事業の概要について」

<http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/modules/contents/index.php/content0343.html>

資料編

あねっこバス運行路線図 (H19. 10. 1現在)

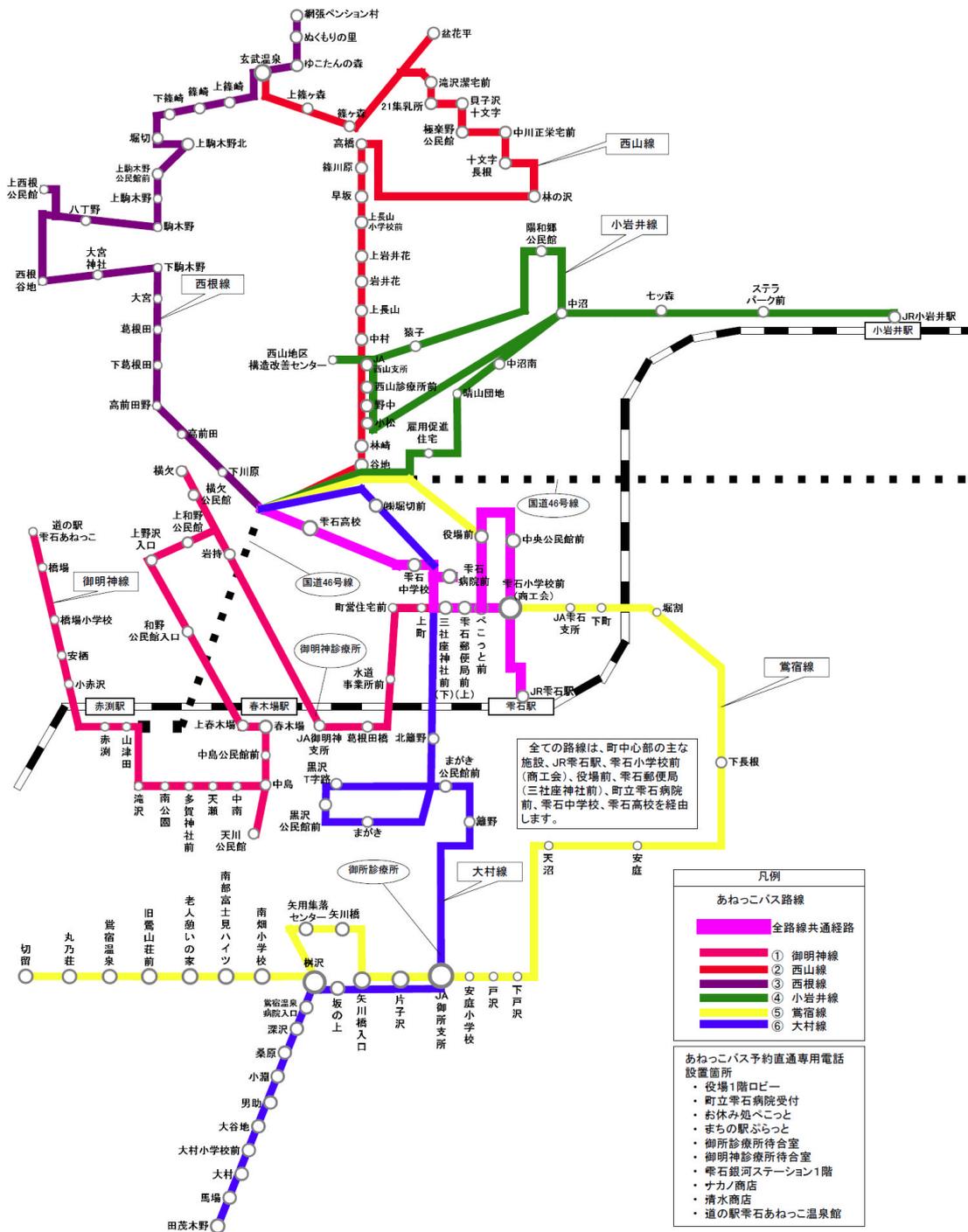


図. 路線図

出典：雫石町ホームページ

担当：雫石町住民課

## あねっこバス運行事業の概要

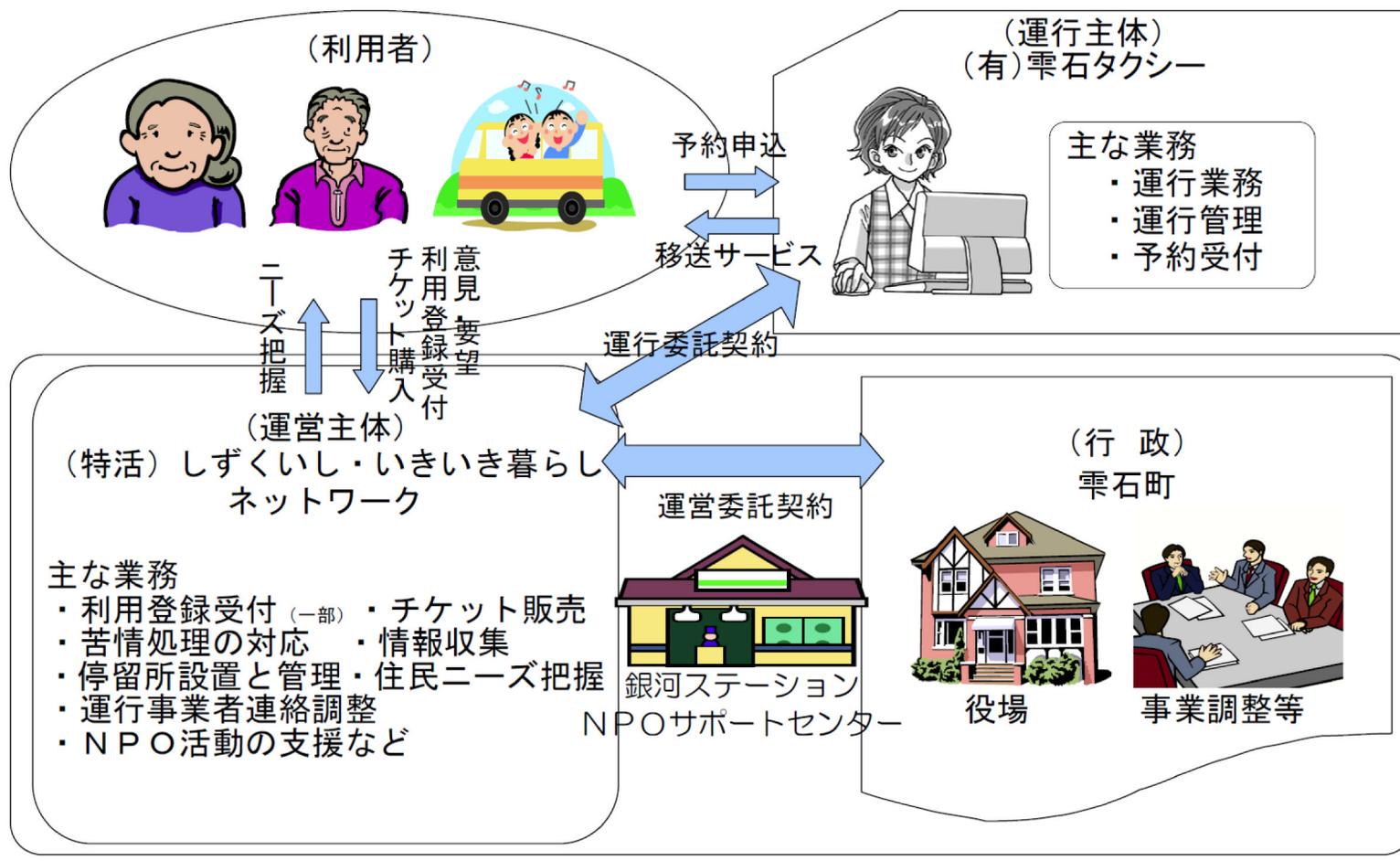


図. 事業概要

出典：雫石町ホームページ